

データ資料6 大阪湾広域臨海環境整備センター（フェニックス計画）の概要

（平成30年1月現在）

1 センターの組織概要

所在地	大阪市北区中之島二丁目2番2号 大阪中之島ビル9階
設立年月日	昭和57年3月1日
根拠法令	広域臨海環境整備センター法（昭和56年法律第76号）
管理委員会	委員長：大阪府知事（堺泉北港港湾管理者）
	委員：京都府知事、滋賀県知事、奈良県知事、和歌山県知事、 兵庫県知事（尼崎西宮芦屋港港湾管理者）、大阪市長（大阪港港湾管理者）、 神戸市長（神戸港港湾管理者）
役員数	19名：理事長1名、副理事長1名、常務理事5名、非常勤理事10名、 非常勤監事2名（うち1名が京都府環境部長）
代表者	理事長 荒木 一聡（兵庫県副知事）
職員数	108名（京都府循環型社会推進課から1名派遣）
資本金	1億3,690万円：京都府出資 417万円、京都市出資 426万円、 その他府内18市町村出資 330万円
出資団体	2府4県168市町村（京都府内：1府10市8町1村）、4港湾管理者
広域処理対象区域	2府4県168市町村（京都府内：10市8町1村、京都市・南丹市・京丹波町以南の19市町村）
広域処理対象港湾	4港湾（大阪港、堺泉北港、神戸港、尼崎西宮芦屋港）
業務	港湾管理者の委託業務（廃棄物埋立護岸の建設等、海面埋立による土地造成）
	地方公共団体の委託業務（一般廃棄物等の最終処分場の建設等、一般廃棄物等の海面埋立） 産業廃棄物の処分場の建設等及び産業廃棄物の海面埋立

2 廃棄物の埋立場所及び容量

埋立処分場 （開始時期）	埋立場所	区画	面積 （ha）	埋立容量（万m3）				
				一般廃棄物	産業廃棄物 ・ 災害廃棄物	陸上残土	浚渫土砂	計
尼崎沖 （2年1月）	尼崎西宮芦屋港	管理型	33					500
	尼崎市東海岸町地先	安定型	80	220	290	700	390	1,100
泉大津沖 （4年1月）	堺泉北港	管理型	67					1,100
	泉大津市夕風町地先	安定型	136	390	720	1,270	720	2,000
神戸沖 （13年12月）	神戸港	管理型	88					1,500
	神戸市東灘区向洋町地先	管理型	88	580	620	300	0	1,500
大阪沖 （21年10月）	大阪港	管理型	95					1,400
	大阪市此花区北港緑地先	管理型	95	540	580	280	0	1,400
合計			499	1,730	2,210	2,550	1,110	7,600

3 埋立状況（平成29年3月末現在）

埋立処分場 （開始時期）	区分	埋立進捗率
尼崎沖 （2年1月）	管理型	98.5%
	安定型	96.9%
泉大津沖 （4年1月）	管理型	96.1%
	安定型	93.9%
神戸沖 （13年12月）	管理型	73.2%
大阪沖 （21年10月）	管理型	29.1%

埋立計画期間：平成元年度～平成39年度まで
（平成24年3月変更認可）